

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成29年6月15日 (2017.6.15)

【公表番号】特表2016-526221(P2016-526221A)  
 【公表日】平成28年9月1日 (2016.9.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-052  
 【出願番号】特願2016-515137(P2016-515137)  
 【国際特許分類】

G 0 6 N 99/00 (2010.01)

【F I】

G 0 6 N 99/00 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月25日 (2017.4.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ティーチャシグナリングデバイスが非集中システム内の学習デバイスに対するプロキシ  
 ティーチングを実行するための方法であって、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスのうちの 1 つまたは  
 複数のデバイスの活動に関係する目的データを取得することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスの望ましい挙動を示  
 す前記取得された目的データの評価に基づきティーチングルーチンを生成することと、こ  
 こにおいて、前記ティーチングルーチンは、前記ティーチングシグナリングデバイスがイ  
 ベント情報をいつどのように送信するかを命令する、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスのうちの前記 1 つま  
 たは複数のデバイスが、前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスの前記  
 挙動を制御する記憶されているリフレックスに関連付けられた 1 つまたは複数のトリガー  
 重みを調整することを引き起こすように構成された、前記イベント情報を提供すること  
 によって、前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの 1 つま  
 たは複数のデバイスをティーチングするように構成されたティーチング信号をブロードキ  
 ャストすること

を備える方法。

【請求項 2】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスのうちの 1 つまたは  
 複数のデバイスの活動に関係する目的データを取得することが、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスの前記記憶されたり  
 フレックスに情報を要求する信号をブロードキャストすることと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスの前記記憶されたり  
 フレックスから前記情報を含む応答メッセージを受信することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記受信された応答メッセージからの  
 前記情報から前記目的データを取得することと

を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスのうちの 1 つまたは

複数のデバイスの活動に係る目的データを取得することが、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスによって送信されたイベントレポートメッセージをインターセプトすることと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記インターセプトされたイベントレポートメッセージに基づき前記目的データを取得することと

を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスの各々に対する少なくとも 1 つのデバイスタイプを指示する識別応答を前記学習デバイスに要求する発見信号をブロードキャストすることと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記ブロードキャストされた発見信号に応答して前記学習デバイスから前記識別応答を受信することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記生成されたティーチングルーチンの目的が達成され得るかどうかを前記受信された識別応答に基づき決定することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記生成されたティーチングルーチンを、前記生成されたティーチングルーチンの前記目的が達成され得ることを前記受信された識別応答に基づき決定したことに応答して修正することと

をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、認可要求をユーザデバイスに送信することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記送信された認可要求に応答して認可が前記ユーザデバイスから受信されたかどうかを決定することと

をさらに備え、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成された前記ティーチング信号をブロードキャストすることが、前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記認可が前記ユーザデバイスから受信されたことと決定したことに応答して前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成された前記ティーチング信号をブロードキャストすることを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスが学習モードに入ることを引き起こす第 1 の信号をブロードキャストすることと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスが前記学習モードを終了することを引き起こす第 2 の信号をブロードキャストすることと

をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスがリフレックスに対するトリガー重みをリセットすることを引き起こす信号をブロードキャストすることをさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記ブロードキャストされたティーチング信号に応答して前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスによって送信されたイベントレポートメッセージをインターセプトすることと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記インターセプトされたイベントレポートメッセージと前記ブロードキャストされたティーチング信号とに基づき前記生成されたティーチングルーチンに関連付けられている履歴情報を指示する記憶されているデータを更新することと、

前記ティーチャシグナリングデバイスによって、前記更新された記憶されているデータ

を表示することと

をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記学習デバイスによって送信されたイベントレポートメッセージをインターセプトすることと、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記学習デバイスを含む環境の少なくとも一部の画像を取得することと、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記学習デバイスを前記取得された画像のセグメントに相関させることと、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記インターセプトされたイベントレポートメッセージに基づき前記学習デバイスの間の関係を識別することと、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記取得された画像上の前記識別された関係を指示するグラフィカルユーザインターフェース要素を表示することと、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記識別された関係に関するグラフィカルユーザインターフェース要素上で第 1 のユーザ入力を受信したことに応答してイベントレポートメッセージをブロードキャストすることと

をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記識別された関係に関する前記グラフィカルユーザインターフェース要素を調整する第 2 のユーザ入力を受信することをさらに備え、

前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成された前記ティーチング信号をブロードキャストすることが、前記ティーチャングナリングデバイスによって、前記グラフィカルユーザインターフェース要素を調整する前記受信された第 2 のユーザ入力に基づき前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成された前記ティーチング信号をブロードキャストすることを備える請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

非集中システム内の学習デバイスの活動に関する目的データを取得するための手段と、

前記学習デバイスの望ましい挙動を示す前記取得された目的データの評価に基づきティーチングルーチンを生成するための手段と、ここにおいて、前記ティーチングルーチンは、前記ティーチングシグナリングデバイスがイベント情報をいつどのように送信するかを命令する、

前記 1 つまたは複数の学習デバイスが、前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスの前記挙動を制御する記憶されているリフレックスに関連付けられた 1 つまたは複数のトリガー重みを調整することを引き起こすように構成された、前記イベント情報を提供することによって、前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの前記 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成されたティーチング信号をブロードキャストするための手段と

を備えるコンピューティングデバイス。

【請求項 12】

前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスの活動に関する目的データを取得するための手段が、

前記学習デバイスの前記記憶されたリフレックスに情報を要求する信号をブロードキャストするための手段と、

前記学習デバイスの前記記憶されたリフレックスから前記情報を含む応答メッセージを受信するための手段と、

前記受信された応答メッセージからの前記情報から前記目的データを取得するための手段と

を備える請求項 1 1 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 3】

前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスの活動に関する目的データを取得するための手段と、

前記学習デバイスによって送信されたイベントレポートメッセージをインターセプトするための手段と、

前記インターセプトされたイベントレポートメッセージに基づき前記目的データを取得するための手段と

を備える請求項 1 1 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 4】

前記学習デバイスの各々に対する少なくとも 1 つのデバイスタイプを指示する識別応答を前記学習デバイスに要求する発見信号をブロードキャストするための手段と、

前記ブロードキャストされた発見信号に応答して前記学習デバイスから前記識別応答を受信するための手段と、

前記生成されたティーチングルーチンの目的が達成され得るかどうかを前記受信された識別応答に基づき決定するための手段と、

前記生成されたティーチングルーチンを、前記生成されたティーチングルーチンの前記目的が達成され得ることを前記受信された識別応答に基づき決定したことに応答して修正するための手段と

をさらに備える請求項 1 1 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 1 5】

プロセッサ実行可能命令が記憶され、前記プロセッサ実行可能命令はコンピューティングデバイスのプロセッサが

非集中システム内の学習デバイスの活動に関する目的データを取得し、

前記学習デバイスの望ましい挙動を示す前記取得された目的データの評価に基づきティーチングルーチンを生成し、ここにおいて、前記ティーチングルーチンは、前記ティーチングシグナリングデバイスがイベント情報をいつどのように送信するかを命令する、

前記 1 つまたは複数の学習デバイスが、前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスの挙動を制御する記憶されているリフレックスに関連付けられた 1 つまたは複数のトリガー重みを調整することを引き起こすように構成された、前記イベント情報を提供することによって、前記生成されたティーチングルーチンに基づき前記学習デバイスのうちの 1 つまたは複数のデバイスをティーチングするように構成されたティーチング信号をブロードキャストすること

を備えるようなオペレーションを実行することを引き起こすように構成される非一時的プロセッサ可読記憶媒体。